



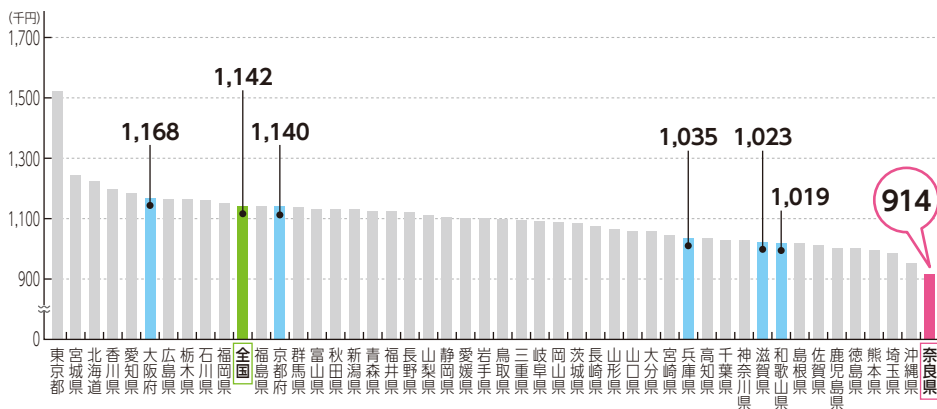
県民1人当たり小売業年間商品販売額

県民1人当たりの小売業年間商品販売額は全国最下位

奈良県の県民1人当たりの小売業の年間商品販売額は914千円と全国平均1,142千円と比べ228千円低く、全国の順位は47位となっています。平成9年調査以降、全国の順位は45～47位で推移しています。

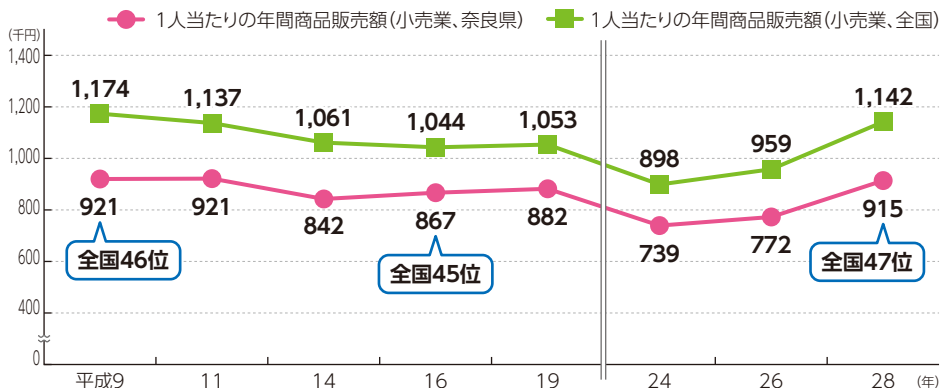
県民1人当たりの年間商品販売額(小売業)全国比較

資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」、総務省統計局「平成27年国勢調査」



県民1人当たりの年間商品販売額(小売業)推移

資料:総務省・経済産業省「商業統計調査」「経済センサス-活動調査」(平成24年、平成28年)、総務省統計局「平成27年国勢調査」、「人口推計」



(注)・平成24年以降は、日本標準産業分類の第12回改定等に伴い、平成19年調査以前の数値と接続しない。
 ・年間商品販売額は、調査の前年1年間の数値。
 ただし、平成9年は、前年6月1日から当年5月31日まで、平成11～19年は、前年4月1日から当年3月31日までの数値。



事業所数、従業者数、年間商品販売額(小売業)

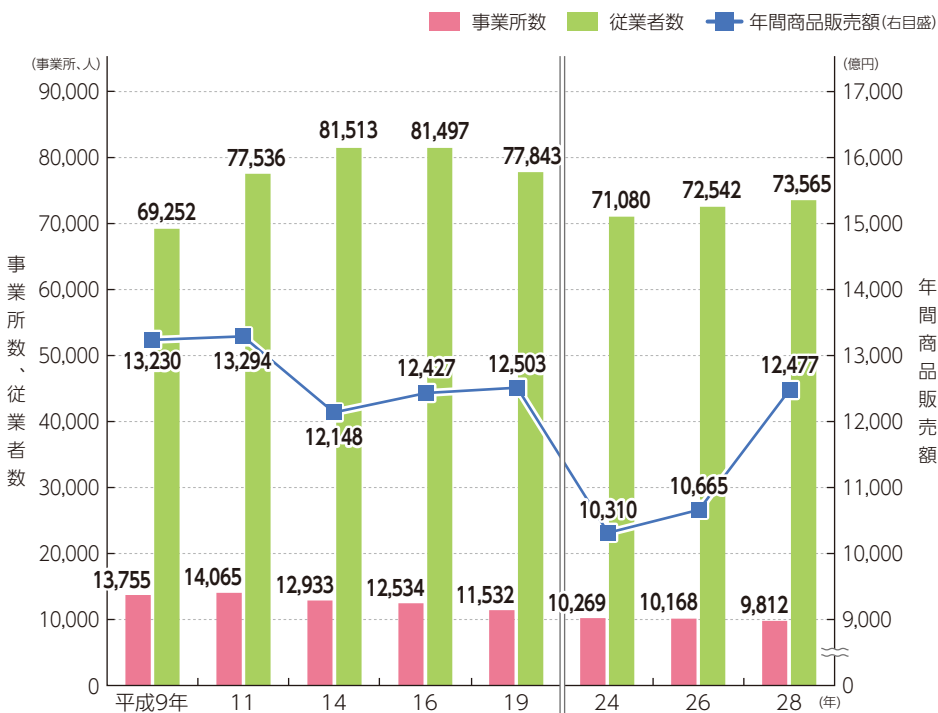
小売業の事業所数は、9,812事業所、従業者数は、7万3,565人、年間商品販売額は、1兆2,477億円

奈良県の全国の順位は、事業所数が全国39位、従業者数は32位、年間商品販売額は33位となっています。

平成28年経済センサス-活動調査の小売業の事業所数は、平成26年商業統計調査に比べ356事業所(3.5%)減少し、9,812事業所、従業者数は、1,023人(1.4%)増加し、7万3,565人、年間商品販売額は1,812億円(17.0%)増加し、1兆2,477億円となっています。

小売業の事業所数、従業者数、年間商品販売額の推移

資料:経済産業省「商業統計調査」、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」(平成24年値、平成28年値)



(注)・従業者数=個人業主+無給家族従業者+有給役員+常用雇用者

従業者数には臨時雇用者数は含めていない。

・年間商品販売額は、調査の前年1年間の数値。

ただし、平成9年は、前年6月1日から当年5月31日まで、平成11~19年は、前年4月1日から当年3月31日までの数値。

・平成24年以降は、日本標準産業分類の第12回改定等に伴い、平成19年調査以前の数値と接続しない。



産業小分類別の年間商品販売額

小売業の年間商品販売額は、各種食料品が最も多い

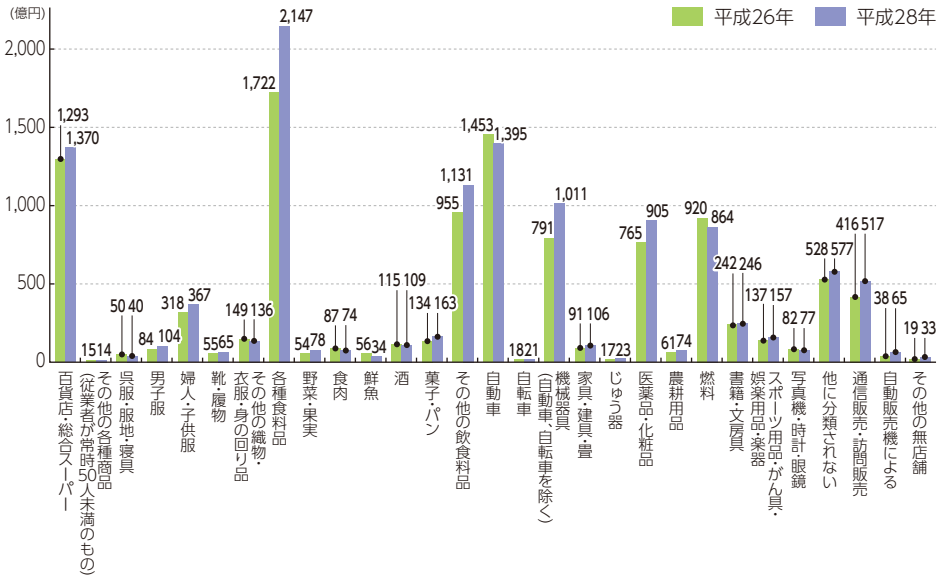
平成28年経済センサスー活動調査の小売業の年間商品販売額を産業小分類別にみると、各種食料品(2,147億円、構成比18.0%)が最も多く、次いで自動車(1,395億円、11.7%)、百貨店・総合スーパー(1,370億円、11.5%)、その他の飲食料品(1,131億円、9.5%)の順となりました。

平成26年商業統計調査と比べると、各種食料品(425億円、24.7%増)、機械器具(221億円、27.9%増)、その他の飲食料品(176億円、18.4%増)など20業種で増加しましたが、自動車(58億円、4.0%減)、燃料(55億円、6.0%減)、鮮魚(22億円、39.3%減)など9業種で減少となりました。(寄与度順)



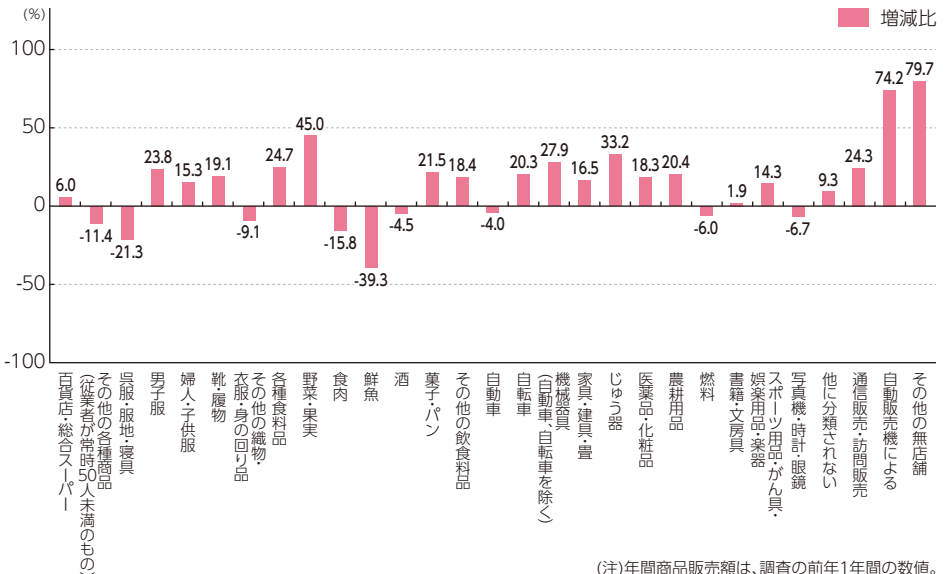
産業小分類別の年間商品販売額の比較

資料:経済産業省「平成26年商業統計調査」
総務省・経済産業省「平成28年経済センサス活動調査」



産業小分類別の年間商品販売額の増減比

資料:経済産業省「平成26年商業統計調査」
総務省・経済産業省「平成28年経済センサス活動調査」



(注)年間商品販売額は、調査の前年1年間の数値。



商業(卸・小売業別)事業所数、従業者数、年間商品販売額の割合

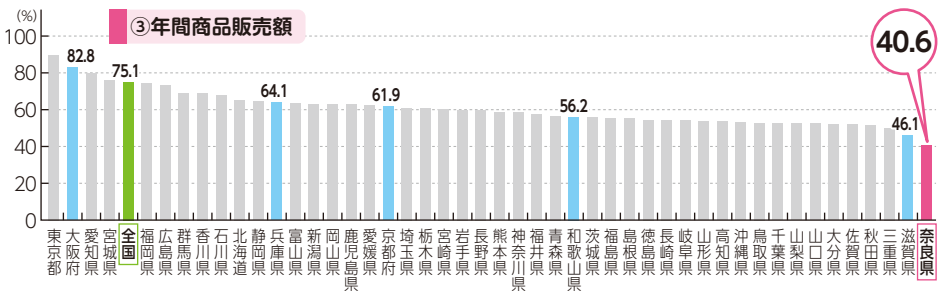
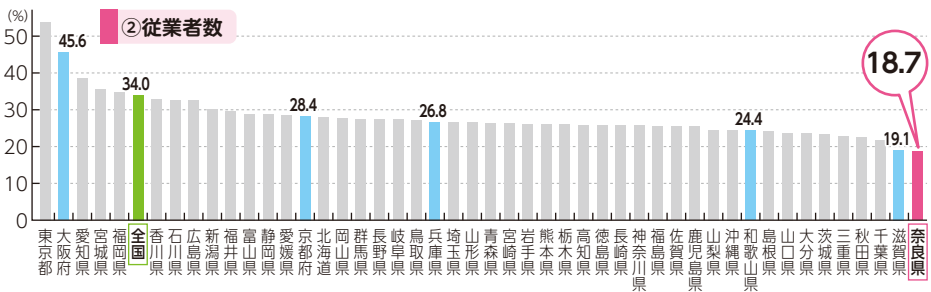
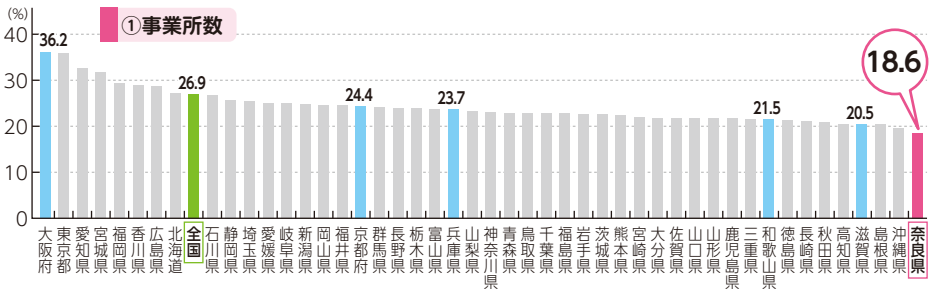
奈良県の商業に占める卸売業の割合は全国で最下位

商業全体に占める卸売業の割合は、事業所数、従業者数、年間商品販売額において全国最下位となっています。

卸売業と小売業の割合をみると、事業所数、従業者数においては卸売業が2割弱、年間商品販売額においては卸売業が4割程度を占めています。

商業全体(卸・小売業計)に占める卸売業の割合 全国比較

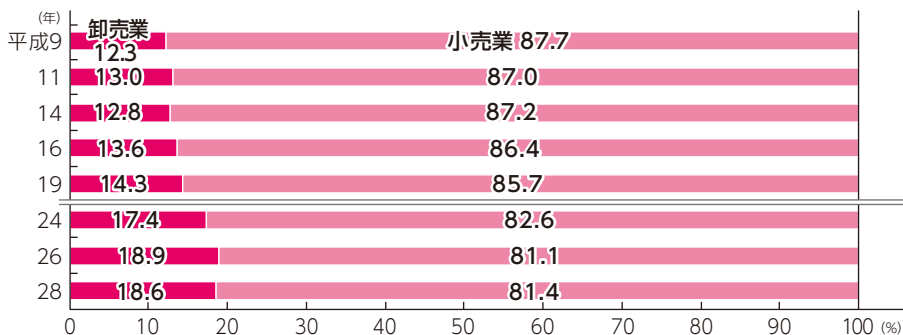
資料:総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査」



(注)年間商品販売額は、調査の前年1年間の数値。

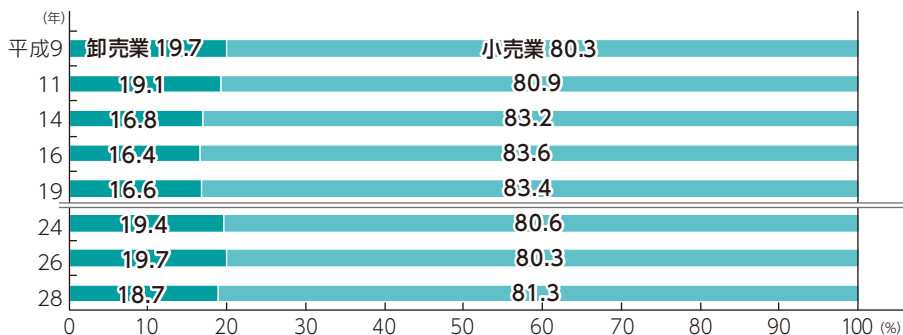
事業所数の割合の推移

資料:経済産業省「商業統計調査」
総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」(平成24年、平成28年)



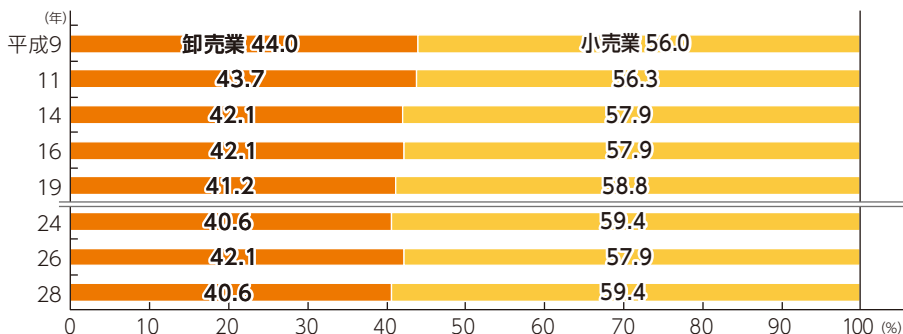
従業者数の割合の推移

資料:経済産業省「商業統計調査」
総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」(平成24年、平成28年)



年間商品販売額の割合の推移

資料:経済産業省「商業統計調査」
総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」(平成24年、平成28年)



(注)・平成24年以降は、日本標準産業分類の第12回改定等に伴い、平成19年調査以前の数値と接続しない。

・年間商品販売額は、調査の前年1年間の数値。

ただし、平成9年は、前年6月1日から当年5月31日まで、平成11～19年は、前年4月1日から当年3月31日までの数値。



事業所数、従業者数、年間商品販売額(卸売業)

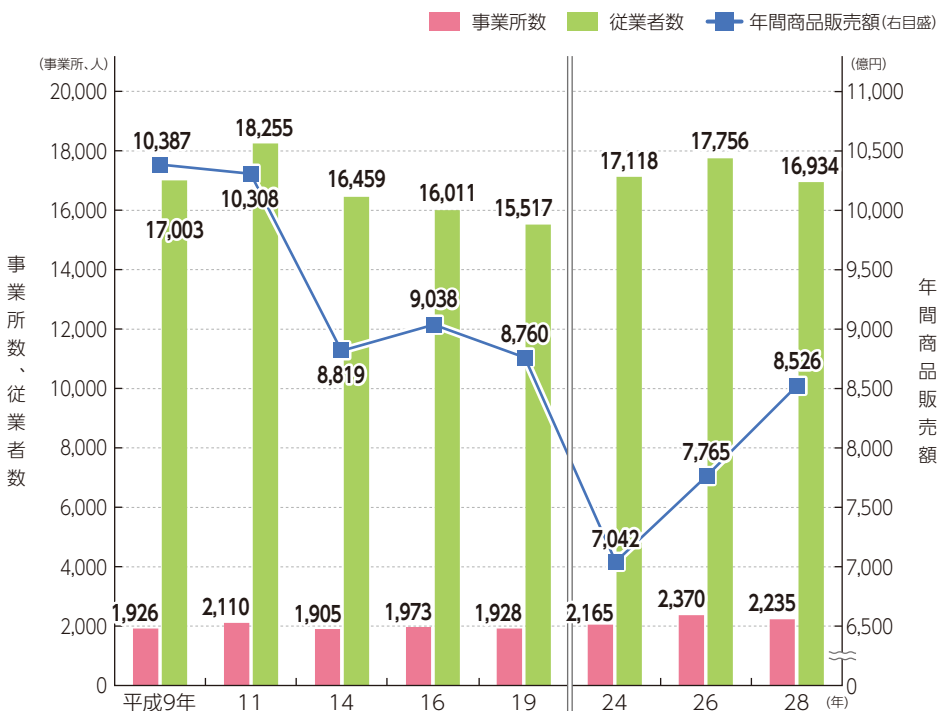
卸売業の事業所数は、2,235事業所、従業者数は、1万6,934人、年間商品販売額は、8,526億円

奈良県の全国の順位は、事業所数は43位、従業者数は42位、年間商品販売額は46位となっています。

平成28年経済センサス-活動調査の卸売業の事業所数は、平成26年商業統計調査に比べ135事業所(5.7%)減少し、2,235事業所、従業者数は、822人(4.6%)減少し、1万6,934人、年間商品販売額は、762億円(9.8%)増加し、8,526億円となっています。

卸売業の事業所数、従業者数、年間商品販売額の推移

資料：経済産業省「商業統計調査」、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」(平成24年値、平成28年値)



(注)・従業者数=個人業主+無給家族従業者+有給役員+常用雇用者

従業者数には臨時雇用者数は含まれていない。

・年間商品販売額は、調査の前年1年間の数値。

ただし、平成9年は、前年6月1日から当年5月31日まで、平成11~19年は、前年4月1日から当年3月31日までの数値。

・平成24年以降は、日本標準産業分類の第12回改定等に伴い、平成19年調査以前の数値と接続しない。